



総会

役員改選に伴う新役員の承認や、継続事業として事故マップを作成するなど、今年度事業計画を決めました。



交通安全のつどい

高齢者ら約180人がつどい、交通安全宣言や講演会の開催、またドライブシミュレータ等で身体機能や判断力体験や安全運転サポート車体験を通して交通事故防止に意識を高めました。



歩行者保護モデル路線でナイトウォーク

夜間に歩行者が交通事故に遭うことが多いことから、「かがやきナイトウォーク」に参加し、各交通安全関係団体と共に、歩行者保護モデル路線にて反射材の着用徹底を呼びかけました。

交通安全協会の取り組み

白山市交通安全協会

令和元年度の主な活動

交通事故を減らすために、様々な活動に取り組んでいます。



自転車マナーアップキャンペーン

市内3箇所で、地元高校生と一緒に自転車の鍵かけの励行やマナーアップの呼びかけをしました。



交通安全こどもの集い

市内9校の小学6年生が一同に会し、交通事故防止ヘルルの順守などを誓い、交通安全の意識を深めました。今年度の参加校「千代野、北陽、朝日、明光、広陽、河内、鳥越、白嶺、白峰」



安全・安心なまちづくりキャンペーン

年末の交通安全県民運動と年末年始特別警戒に合わせて、市内3箇所で市防犯協会と合同で市民に特殊詐欺被害防止や交通安全を呼びかけました。



横断歩道を渡りましょう
横断者を守りましょう



歩行者優先!
チェック・ストップ・横断歩道

交通安全啓発CM動画の作成

警察署の協力団体と共同で、歩行者保護と反射材の着用を呼びかけるCM動画を作成し、あさがおTV等での放送や、白山市のホームページにアップし広く市民に交通安全を周知しました。